

急性期リハビリテーションにおける 臨床評価のポイント

第1日目	
14:30～16:20	<p>離床の基礎理論と急性期リハビリテーションの将来像 講師：曷川元先生（日本離床学会 学術研究部）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ離床が必要なのか ～その生理的根拠～ ・数日寝ているだけで起こる機能低下「デコンディショニング」 ～臥床による肺炎／DVT／筋力低下／認知機能低下発生のメカニズム～ ・最新文献とエビデンスから学ぶ離床の効果 ～入院期間・ADL・QOL・コスト・身体機能・精神機能に及ぼす好影響～ ・重症患者に対する腹臥位活用のタイミング
16:25～17:15	<p>急性期に必要な身体機能評価と合併症対策 講師：曷川元先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特有の筋力低下発生のメカニズム ～生体侵襲時のタンパク合成能と骨代謝～ ・IMS等の新しい学会ツールによる的確な身体機能の把握法 ・長期予後を悪くする「せん妄」の評価と予防の具体策 ・DVT発生時の評価 ～抗凝固薬別にみた離床の開始時期～
17:20～18:15	<p>胸部X線の基本的な画像評価の仕方 講師：曷川元先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レントゲン読影に必要な基礎知識 ・異常画像を読み解くポイントと離床可否の判断
18:20～19:00	<p>人工呼吸器・酸素療法・NPPVの基礎知識 講師：曷川元先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工呼吸器パラメータの基本理解 ・NPPV装着時のトラブル対応と離床時のポイント ・高流量鼻カニューラ（NHL）の仕組みと装着時の留意点
第2日目	
10:00～10:50	<p>離床時に把握すべき血液生化学データの読み方 講師：鶴良太先生（理学療法士 心リハ指導士）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よく遭遇するリスクとデータのみかた～貧血・出血傾向・炎症～ ・肝機能／腎機能低下・低栄養の場合に見るべきポイント ・電解質と水分の関係を見抜く～離床・循環・In Out/バランスの関連を理解する～
10:55～11:35	<p>離床の前に知っておきたい周辺機器の理解 講師：曷川元先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんな時どうする？離床時のトラブル対処法 ・離床時に問題となりがちな胸腔ドレーンのしくみと扱い方 →点滴（Vライン・Aライン・CVライン）/シリンジポンプと輸液ポンプの違い/ 挿管チューブ/経鼻胃チューブ/胸腔ドレーン/膀胱留置カテーテルの理解
11:35～12:35	昼休み
12:35～13:50	<p>心機能評価と循環管理の基礎知識 講師：鶴良太先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここだけはおさえておきたい！心臓・血管の基礎知識 ・心不全と血圧低下 ～代償機構の考え方と治療戦略～ ・循環器における離床可否の判断とリハの進め方
13:55～15:00	<p>体水分 In-Out の基礎知識と侵襲・離床への影響 講師：鶴良太先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体水分In-Out Balanceとは ～侵襲時における身体への影響～ ・サードスペース理論の崩壊!? 新たに登場したグリコカリックスの理論 ・周術期管理のトレンドに迫る ～GDFM、ERASプロトコル～ ・水不足と補液の基本的な考え方
15:05～15:45	<p>リハビリテーションに関する薬剤の基礎知識 講師：曷川元先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環機能の安定と薬剤～カテコラミン・降圧薬・新不全治療薬～ ・鎮痛薬の作用機序と選択 鎮静薬と種類別にみた投与時の留意点
15:45～16:10	急性期リハビリテーションにおけるリスク管理

※内容に多少の変更が出る場合もございます。ご了承ください。